

## 貸借対照表

平成19年 3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>固定資産</b>	<b>85,967,703,342</b>	<b>89,101,056,450</b>	<b>3,133,353,108</b>
有形固定資産	61,065,775,367	61,476,019,630	410,244,263
土 地	14,327,591,042	14,327,591,042	0
建 物	33,975,350,875	33,362,493,081	612,857,794
構 築 物	5,412,620,629	5,741,262,122	328,641,493
教育研究用機器備品	3,034,270,282	3,490,689,154	456,418,872
その他の機器備品	90,023,298	103,666,288	13,642,990
図 書	3,256,302,681	3,208,760,130	47,542,551
車 輜	10,732,719	17,208,772	6,476,053
建設仮勘定	780,525,000	1,028,257,000	247,732,000
植 木	178,358,841	196,092,041	17,733,200
その他の固定資産	24,901,927,975	27,625,036,820	2,723,108,845
電話加入権	5,996,751	5,996,751	0
有 価 証 券	11,018,810,359	13,642,145,238	2,623,334,879
長期貸付金	80,400,140	61,403,765	18,996,375
退職給与引当特定資産	3,886,040,310	3,649,025,072	237,015,238
学院基金引当特定資産	190,856,057	190,604,236	251,821
奨学基金引当特定資産	128,429,838	123,190,748	5,239,090
減価償却引当特定資産	8,950,000,000	8,500,000,000	450,000,000
第2号基本金引当特定資産	0	800,000,000	800,000,000
第3号基本金引当特定資産	598,078,000	598,078,000	0
出 資 金	7,576,344	7,574,072	2,272
長期前払保険料	35,740,176	47,018,938	11,278,762
<b>流動資産</b>	<b>17,476,259,775</b>	<b>12,717,091,213</b>	<b>4,759,168,562</b>
現金預金	11,306,190,296	6,397,537,058	4,908,653,238
未 収 入 金	294,687,928	904,683,822	609,995,894
有 価 証 券	5,856,075,925	5,402,046,548	454,029,377
前 払 金	19,305,626	12,190,169	7,115,457
立 替 金	0	633,616	633,616
<b>資産の部合計</b>	<b>103,443,963,117</b>	<b>101,818,147,663</b>	<b>1,625,815,454</b>
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>固定負債</b>	<b>3,886,040,310</b>	<b>3,649,025,072</b>	<b>237,015,238</b>
退職給与引当金	3,886,040,310	3,649,025,072	237,015,238

<b>流動負債</b>	<b>4,271,640,196</b>	<b>5,044,264,306</b>	<b>772,624,110</b>
短期借入金	0	10,160,000	10,160,000
未払金	642,226,792	1,552,945,970	910,719,178
前受金	2,944,782,450	2,826,800,600	117,981,850
預り金	684,630,954	654,357,736	30,273,218
<b>負債の部合計</b>	<b>8,157,680,506</b>	<b>8,693,289,378</b>	<b>535,608,872</b>
<b>基本金の部</b>			
<b>科目</b>	<b>本年度末</b>	<b>前年度末</b>	<b>増減</b>
第1号基本金	90,984,251,214	89,132,570,756	1,851,680,458
第2号基本金	0	800,000,000	800,000,000
第3号基本金	598,078,000	598,078,000	0
第4号基本金	1,125,000,000	1,125,000,000	0
<b>基本金の部合計</b>	<b>92,707,329,214</b>	<b>91,655,648,756</b>	<b>1,051,680,458</b>
<b>消費収支差額の部</b>			
<b>科目</b>	<b>本年度末</b>	<b>前年度末</b>	<b>増減</b>
翌年度繰越消費収入超過額	2,578,953,397	1,469,209,529	1,109,743,868
<b>消費収支差額の部合計</b>	<b>2,578,953,397</b>	<b>1,469,209,529</b>	<b>1,109,743,868</b>
<b>科目</b>	<b>本年度末</b>	<b>前年度末</b>	<b>増減</b>
<b>負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計</b>	<b>103,443,963,117</b>	<b>101,818,147,663</b>	<b>1,625,815,454</b>

注記 1 . 重要な会計方針

(1) 退職給与引当金の計上基準

高等学校以下

神奈川県私立学校退職基金財団の交付金相当額と学院特別退職金規程による支給額から生ずる不足差額及び、学院退職金規程支給額の期末要支給額 1,456,729,741 円の68%を計上している。

大学、法人事務局

私立大学退職金財団の交付金相当額と学院特別退職金規程による支給額から生ずる不足差額及び、学院退職金規程支給額の期末要支給額 4,180,718,241 円の68%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

...移動平均法に基づく原価法である。

外貨建資産・負債等の本邦通貨への換算基準

...外貨建短期金銭債権債務については期末時の為替相場により円換算しており、外貨建長期金銭債権債務については取得時又は発生時の為替相場により円換算している。

教育活動に付随する活動に係る表示方法

...補助活動に係る収支は総額で表示している。

2 . 重要な会計方針の変更等

退職給与引当金について、財務の健全化を図るため、期末要支給額に対する設定率を前年度までは64%であったが、本年度は68%に変更している。このため、退職給与引当金繰入額は従来の方法によった場合に比べ、225,497,919 円多く計上されている。

なお、退職給与引当金の設定率は毎年4%ずつ引き上げ、平成21年度に80%とする。

3 . 減価償却額の累計額の合計額

29,254,106,763 円

4 . 徴収不能引当金の合計額

0 円

5 . 今後の借入金にそなえて、担保を設定している資産の種類及び額

土地  
建物

60,726,028 円  
468,510,202 円

6 . 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

0 円